

平成26年4月28日

ノウハウの活用による事業拡大 ～ フィービジネスの強化

京阪アセットマネジメント株式会社の設立について

- REIT事業への参画を視野に入れたアセットマネジメント事業の拡大を図ります。
- 不動産投資にかかる情報収集力の強化を図ります。
- 京阪グループのフィービジネスを拡大していきます。

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府中央区、社長：加藤好文）では、平成26年4月1日（火）に、京阪アセットマネジメント株式会社を設立いたしました。これは、当社グループ中期経営計画における経営課題のひとつである「ノウハウの活用による事業拡大」に関して、不動産業においては「フィービジネスの強化」を事業戦略のひとつに掲げていることから、新会社の設立後、本年度上期中を目途に投資助言・運用業の営業開始を目指すものです。新会社の概要は次のとおりです。

1. 新会社の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 商号 | 京阪アセットマネジメント株式会社 |
| (2) 設立年月日 | 平成26年4月1日 |
| (3) 資本金 | 100百万円 |
| (4) 株主 | 京阪電気鉄道(株) 100% |
| (5) 本社 | 大阪府中央区大手前1-7-31 |
| (6) 代表者 | 片岡大蔵 |
| (7) 事業内容 | 不動産の運用・助言業務
不動産の証券化等コンサルティング業務
不動産投資顧問業務
不動産仲介業務 |
| (8) 業登録 | 金融商品取引業(投資運用業および投資助言・代理業)
総合不動産投資顧問業
宅地建物取引業 |

※京阪電鉄不動産(株)(京阪電気鉄道(株)100%子会社)のアセットマネジメント事業部を独立させ、体制強化を図ったうえで新会社として設立いたしました。同部が行っていた不動産流動化に係るアセットマネジメント業務を新会社が引き継ぎ、将来のREIT事業への参画を視野に拡大してまいります。

2. 新会社設立の目的

(1) REIT事業への参画を視野に入れたアセットマネジメント事業の拡大

今回、京阪アセットマネジメント(株)にて「投資運用業」の登録(REITのアセットマネジメント業務を行ううえで必須)を行うことにより、信用力の向上を図ります。これにより、海外投資家や年金基金など、さらに幅広い投資家を呼び込み、投資家利益の最大化のため、アセットマネジメントフィーを増加させます。

(2) 不動産投資にかかる情報収集力の強化

アセットマネジメント事業の拡大に注力することで、持ち込み情報の増加も期待され、数多くの情報の中から投資対象の物件を厳選することが可能になります。

(3) 京阪グループのフィービジネス拡大

いずれも当社のグループ会社である、京阪カインド(株)および(株)京阪流通システムズのプロパティマネジメント事業、(株)京阪エンジニアリングサービスのビルマネジメント事業との連携強化によって各事業の受託促進を図ることを通じ、京阪グループのフィービジネスを拡大していきます。

3. 今後のスケジュール

平成26年4月1日	新会社の設立登記
	投資助言・投資運用業務に必要な事業登録
上期目途	投資助言業務および投資運用業開始

以 上